

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年11月24日(2011.11.24)

【公表番号】特表2011-509567(P2011-509567A)

【公表日】平成23年3月24日(2011.3.24)

【年通号数】公開・登録公報2011-012

【出願番号】特願2010-539829(P2010-539829)

【国際特許分類】

H 0 4 J 11/00 (2006.01)

H 0 4 J 1/00 (2006.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

【F I】

H 0 4 J 11/00 Z

H 0 4 J 1/00

H 0 4 Q 7/00 5 4 8

【手続補正書】

【提出日】平成23年10月5日(2011.10.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

伝送リソースを複数のリソースグルーピングに区分化する段階、および

該複数のリソースグルーピングの各々を、該複数のリソースグルーピングの各々の階層グループレベルに基づいて、個別にアドレス指定する段階

を備える、伝送リソースをデータ伝送フレームの中で搬送されているデータに割り付ける方法。

【請求項2】

複数のリソースグルーピングの各々を、各々のそれぞれの部分の中で搬送されているデータの量に基づいて、データ伝送フレームの中で搬送されているデータのそれぞれの部分に可変的に割り付ける段階

をさらに備える、請求項1記載の方法。

【請求項3】

区分化する段階が、

伝送リソースの中で一つまたは複数のアドレス指定可能なリソース要素を決定する段階、および

該一つまたは複数のアドレス指定可能なリソース要素の各々をアドレス指定する段階

を備える、請求項1記載の方法。

【請求項4】

区分化する段階が、

より高い階層グループレベルがより多量のリソース要素を含むように、アドレス指定された一つまたは複数のリソース要素を一つまたは複数のリソースグルーピングにグループ分けする段階、および

一つまたは複数のリソースグルーピングの各々をアドレス指定する段階

をさらに備える、請求項3記載の方法。

【請求項5】

グループ分けされた一つまたは複数のアドレス指定されたリソース要素が、それぞれのリソースグルーピングのリソース空間を完全に占有する、請求項4記載の方法。

【請求項6】

グループ分けする段階が、

複数のリソースグルーピングが存在する場合、該複数のリソースグルーピングを一つまたは複数のより大きいリソースグルーピングにグループ分けする段階を備える、請求項4記載の方法。

【請求項7】

リソースグルーピングのうちの少なくとも二つが異なるサイズである、請求項1記載の方法。

【請求項8】

各階層グループレベルがM-aryツリー構造を使用して決定され、Mが2より大きい整数である、請求項1記載の方法。

【請求項9】

一つまたは複数のアドレス指定可能なリソース要素の各々が2タプルアドレスを割り当てられる、請求項3記載の方法。

【請求項10】

2タプルアドレスが、グループ分けされたフラグおよび割り付け可能なユニット数を含む、請求項9記載の方法。

【請求項11】

一つまたは複数のリソースグルーピングの各々が3タプルアドレスを割り当てられる、請求項4記載の方法。

【請求項12】

3タプルアドレスが、グループ分けされたフラグ、グルーピングレベル、および割り付け可能なユニット数を含む、請求項11記載の方法。

【請求項13】

それぞれのリソースグルーピングの中でグループ分けされたアドレス指定可能なリソース要素のうちの少なくとも二つが素である、請求項4記載の方法。

【請求項14】

それぞれのリソースグルーピングが複合アドレスを割り当てられる、請求項13記載の方法。

【請求項15】

複合アドレスの中の各個別のアドレスが、個別のアドレスが最後であるかどうかを示す1ビットフラグを含む、請求項14記載の方法。

【請求項16】

グループ分けされた複数のリソースグルーピングのうちの少なくとも二つが素である、請求項6記載の方法。

【請求項17】

グループ分けされた複数のリソースグルーピングが複合アドレスを割り当てられる、請求項16記載の方法。

【請求項18】

複合アドレスの中の各個別のアドレスが、個別のアドレスが最後であるかどうかを示す1ビットフラグを含む、請求項17記載の方法。

【請求項19】

複合アドレスが、該複合アドレスの中の個別のアドレスの個数を示すフィールドを含む、請求項14および17のいずれか一項記載の方法。

【請求項20】

複合アドレスが、各ビットが各グルーピングレベルからのリソースグルーピングがそれぞれ複合アドレスに含まれるかどうかを示す、各グルーピングレベルのためのビットを含むビットマップを含む、請求項14および17のいずれか一項記載の方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本開示のさらなる特徴および利点、ならびに本開示の様々な態様の構造および動作は、添付図面を参照して以下で詳細に説明する。

[請求項1001]

伝送リソースを複数のリソースグルーピングに区分化する段階、および

該複数のリソースグルーピングの各々を、該複数のリソースグルーピングの各々の階層グループレベルに基づいて、個別にアドレス指定する段階

を備える、伝送リソースをデータ伝送フレームの中で搬送されているデータに割り付ける方法。

[請求項1002]

複数のリソースグルーピングの各々を、各々のそれぞれの部分の中で搬送されているデータの量に基づいて、データ伝送フレームの中で搬送されているデータのそれぞれの部分に可変的に割り付ける段階

をさらに備える、請求項1001記載の方法。

[請求項1003]

区分化する段階が、

伝送リソースの中で一つまたは複数のアドレス指定可能なリソース要素を決定する段階、および

該一つまたは複数のアドレス指定可能なリソース要素の各々をアドレス指定する段階

を備える、請求項1001記載の方法。

[請求項1004]

区分化する段階が、

より高い階層グループレベルがより多量のリソース要素を含むように、アドレス指定された一つまたは複数のリソース要素を一つまたは複数のリソースグルーピングにグループ分けする段階、および

一つまたは複数のリソースグルーピングの各々をアドレス指定する段階

をさらに備える、請求項1003記載の方法。

[請求項1005]

グループ分けされた一つまたは複数のアドレス指定されたリソース要素が、それぞれのリソースグルーピングのリソース空間を完全に占有する、請求項1004記載の方法。

[請求項1006]

グループ分けする段階が、

複数のリソースグルーピングが存在する場合、該複数のリソースグルーピングを一つまたは複数のより大きいリソースグルーピングにグループ分けする段階

を備える、請求項1004記載の方法。

[請求項1007]

リソースグルーピングのうちの少なくとも二つが異なるサイズである、請求項1001記載の方法。

[請求項1008]

各階層グループレベルがM-aryツリー構造を使用して決定され、Mが2より大きい整数である、請求項1001記載の方法。

[請求項1009]

一つまたは複数のアドレス指定可能なリソース要素の各々が2タプルアドレスを割り当てられる、請求項1003記載の方法。

[請求項1010]

2タプルアドレスが、グループ分けされたフラグおよび割り付け可能なユニット数を含む、請求項1009記載の方法。

[請求項1011]

一つまたは複数のリソースグルーピングの各々が3タプルアドレスを割り当てられる、請求項1004記載の方法。

[請求項1012]

3タプルアドレスが、グループ分けされたフラグ、グルーピングレベル、および割り付け可能なユニット数を含む、請求項1011記載の方法。

[請求項1013]

それぞれのリソースグルーピングの中でグループ分けされたアドレス指定可能なリソース要素のうちの少なくとも二つが素である、請求項1004記載の方法。

[請求項1014]

それぞれのリソースグルーピングが複合アドレスを割り当てられる、請求項1013記載の方法。

[請求項1015]

複合アドレスの中の各個別のアドレスが、個別のアドレスが最後であるかどうかを示す1ビットフラグを含む、請求項1014記載の方法。

[請求項1016]

複合アドレスが、複合アドレスの中の個別のアドレスの個数を示すフィールドを含む、請求項1014記載の方法。

[請求項1017]

複合アドレスが、各ビットが各グルーピングレベルからのリソースグルーピングがそれぞれ複合アドレスに含まれるかどうかを示す、各グルーピングレベルのためのビットを含むビットマップを含む、請求項1014記載の方法。

[請求項1018]

グループ分けされた複数のリソースグルーピングのうちの少なくとも二つが素である、請求項1006記載の方法。

[請求項1019]

グループ分けされた複数のリソースグルーピングが複合アドレスを割り当てられる、請求項1018記載の方法。

[請求項1020]

複合アドレスの中の各個別のアドレスが、個別のアドレスが最後であるかどうかを示す1ビットフラグを含む、請求項1019記載の方法。

[請求項1021]

複合アドレスが、該複合アドレスの中の個別のアドレスの個数を示すフィールドを含む、請求項1019記載の方法。

[請求項1022]

複合アドレスが、各ビットが各グルーピングレベルからのリソースグルーピングがそれぞれ複合アドレスに含まれるかどうかを示す、各グルーピングレベルのためのビットを含むビットマップを含む、請求項1019記載の方法。

[請求項1023]

伝送リソースを複数のリソースグルーピングに区分化し、
該複数のリソースグルーピングの各々を、該複数のリソースグルーピングの各々の階層グループレベルに基づいて個別にアドレス指定する

ように構成されている処理モジュール
を備える、伝送リソースをデータ伝送フレームの中で搬送されているデータに割り付ける能力があるワイヤレス通信システムにおける局。

[請求項1024]

処理モジュールが、
複数のリソースグルーピングの各々を、各々のそれぞれの部分の中で搬送されているデ

ータの量に基づいてデータ伝送フレームの中で搬送されているデータのそれぞれの部分に可变的に割り付ける

ようにさらに構成されている、請求項1023記載の局。

[請求項1025]

処理モジュールが、

伝送リソースの中で一つまたは複数のアドレス指定可能なリソース要素を決定し、

一つまたは複数のアドレス指定可能なリソース要素の各々をアドレス指定する

ようにさらに構成されている、請求項1023記載の局。

[請求項1026]

処理モジュールが、

より高い階層グループレベルがより多量のリソース要素を含むように、アドレス指定された一つまたは複数のリソース要素を一つまたは複数のリソースグルーピングにグループ分けし、

一つまたは複数のリソースグルーピングの各々をアドレス指定する

ようにさらに構成されている、請求項1025記載の局。

[請求項1027]

グループ分けされた一つまたは複数のアドレス指定されたリソース要素が、それぞれのリソースグルーピングのリソース空間を完全に占有する、請求項1026記載の局。

[請求項1028]

処理モジュールが、

複数のリソースグルーピングが存在する場合に、該複数のリソースグルーピングを一つまたは複数のより大きいリソースグルーピングにグループ分けする

ようにさらに構成されている、請求項1026記載の局。

[請求項1029]

リソースグルーピングのうちの少なくとも二つが異なるサイズである、請求項1023記載の局。

[請求項1030]

各階層グループレベルがM-aryツリー構造を使用して決定され、ここでMは2より大きい整数である、請求項1023記載の局。

[請求項1031]

一つまたは複数のアドレス指定可能なリソース要素の各々が2タプルアドレスを割り当てられる、請求項1025記載の局。

[請求項1032]

2タプルアドレスが、グループ分けされたフラグおよび割り付け可能なユニット数を含む、請求項1031記載の局。

[請求項1033]

一つまたは複数のリソースグルーピングの各々が3タプルアドレスを割り当てられる、請求項1026記載の局。

[請求項1034]

3タプルアドレスが、グループ分けされたフラグ、グルーピングレベル、および割り付け可能なユニット数を含む、請求項1033記載の局。

[請求項1035]

それぞれのリソースグルーピングの中のグループ分けされたアドレス指定可能なリソース要素のうちの少なくとも二つが素である、請求項1026記載の局。

[請求項1036]

それぞれのリソースグルーピングが複合アドレスを割り当てられる、請求項1035記載の局。

[請求項1037]

複合アドレスの中の各個別のアドレスが、該個別のアドレスが最後であるかどうかを示す1ビットフラグを含む、請求項1036記載の局。

[請求項1038]

複合アドレスが、該複合アドレスの中の個別のアドレスの個数を示すフィールドを含む、請求項1036記載の局。

[請求項1039]

複合アドレスが、各ビットが各グルーピングレベルからのリソースグルーピングがそれぞれ複合アドレスに含まれるかどうかを示す、各グルーピングレベルのためのビットを含むビットマップを含む、請求項1036記載の局。

[請求項1040]

グループ分けされた複数のリソースグルーピングのうちの少なくとも二つが素である、請求項1028記載の局。

[請求項1041]

グループ分けされた複数のリソースグルーピングが複合アドレスを割り当てられる、請求項1040記載の局。

[請求項1042]

複合アドレスの中の各個別のアドレスが、該個別のアドレスが最後であるかどうかを示す1ビットフラグを含む、請求項1041記載の局。

[請求項1043]

複合アドレスが、該複合アドレスの中の個別のアドレスの個数を示すフィールドを含む、請求項1041記載の局。

[請求項1044]

複合アドレスが、各ビットが各グルーピングレベルからのリソースグルーピングがそれぞれ複合アドレスに含まれるかどうかを示す、各グルーピングレベルのためのビットを含むビットマップを含む、請求項1041記載の局。

[請求項1045]

基地局である、請求項1023記載の局。

[請求項1046]

移動局である、請求項1023記載の局。

[請求項1047]

伝送リソースを複数のリソースグルーピングに区分化する手段、および
該複数のリソースグルーピングの各々を、該複数のリソースグルーピングの各々の階層グループレベルに基づいて個別にアドレス指定する手段
を備える、伝送リソースをデータ伝送フレームの中で搬送されているデータに割り付けるシステム。

[請求項1048]

複数のリソースグルーピングの各々を、各々のそれぞれの部分の中で搬送されているデータの量に基づいてデータ伝送フレームの中で搬送されているデータのそれぞれの部分に可変的に割り付ける手段

をさらに備える、請求項1047記載のシステム。

[請求項1049]

区分化する手段が、
伝送リソースの中で一つまたは複数のアドレス指定可能なリソース要素を決定する手段、および
一つまたは複数のアドレス指定可能なリソース要素の各々をアドレス指定する手段
を備える、請求項1047記載のシステム。

[請求項1050]

区分化する手段が、
より高い階層グループレベルがより多量のリソース要素を含むように、アドレス指定された一つまたは複数のリソース要素を一つまたは複数のリソースグルーピングにグループ分けする手段、および
前記一つまたは複数のリソースグルーピングの各々をアドレス指定する手段

をさらに備える、請求項1049記載のシステム。

[請求項1051]

グループ分けされた一つまたは複数のアドレス指定されたリソース要素が、それぞれのリソースグルーピングのリソース空間を完全に占有する、請求項1050記載のシステム。

[請求項1052]

グループ分けする手段が、
複数のリソースグルーピングが存在する場合に、該複数のリソースグルーピングを一つまたは複数のより大きいリソースグルーピングにグループ分けする手段
を備える、請求項1050記載のシステム。

[請求項1053]

リソースグルーピングのうちの少なくとも二つが異なるサイズである、請求項1047記載の局。

[請求項1054]

各階層グループレベルがM-aryツリー構造を使用して決定され、Mは2より大きい整数である、請求項1047記載の局。

[請求項1055]

一つまたは複数のアドレス指定可能なリソース要素の各々が2タプルアドレスを割り当てられる、請求項1049記載の局。

[請求項1056]

2タプルアドレスが、グループ分けされたフラグおよび割り付け可能なユニット数を含む、請求項1055記載の局。

[請求項1057]

一つまたは複数のリソースグルーピングの各々が3タプルアドレスを割り当てられる、請求項1050記載の局。

[請求項1058]

3タプルアドレスが、グループ分けされたフラグ、グルーピングレベル、および割り付け可能なユニット数を含む、請求項1057記載の局。

[請求項1059]

それぞれのリソースグルーピングの中のグループ分けされたアドレス指定可能なリソース要素のうちの少なくとも二つが素である、請求項1050記載の局。

[請求項1060]

それぞれのリソースグルーピングが複合アドレスを割り当てられる、請求項1059記載の局。

[請求項1061]

複合アドレスの中の各個別のアドレスが、該個別のアドレスが最後であるかどうかを示す1ビットフラグを含む、請求項1060記載の局。

[請求項1062]

複合アドレスが、該複合アドレスの中の個別のアドレスの個数を示すフィールドを含む、請求項1060記載の局。

[請求項1063]

複合アドレスが、各ビットが各グルーピングレベルからのリソースグルーピングがそれぞれ複合アドレスに包含されるかどうかを示す、各グルーピングレベルのためのビットを含むビットマップを含む、請求項1060記載の局。

[請求項1064]

グループ分けされた複数のリソースグルーピングのうちの少なくとも二つが素である、請求項1052記載の局。

[請求項1065]

グループ分けされた複数のリソースグルーピングが複合アドレスを割り当てられる、請求項1064記載の局。

[請求項1066]

複合アドレスの中の各個別のアドレスが、該個別のアドレスが最後であるかどうかを示す1ビットフラグを含む、請求項1065記載の局。

[請求項1067]

複合アドレスが、該複合アドレスの中の個別のアドレスの個数を示すフィールドを含む、請求項1065記載の局。

[請求項1068]

複合アドレスが、各ビットが各グルーピングレベルからのリソースグルーピングがそれぞれ複合アドレスに包含されるかどうかを示す、各グルーピングレベルのためのビットを含むビットマップを含む、請求項1065記載の局。

[請求項1069]

伝送リソースを複数のリソースグルーピングに区分化する、および
該複数のリソースグルーピングの各々を、該複数のリソースグルーピングの各々の階層グループレベルに基づいて個別にアドレス指定する
ためのコードを備える、伝送リソースをデータ伝送フレームの中で搬送されているデータに割り付ける命令を記憶するコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1070]

複数のリソースグルーピングの各々を、各々のそれぞれの部分の中で搬送されているデータの量に基づいてデータ伝送フレームの中で搬送されているデータのそれぞれの部分に可变的に割り付ける
ためのコードをさらに備える、請求項1069記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1071]

区分化するコードが、
伝送リソースの中で一つまたは複数のアドレス指定可能なリソース要素を決定する、および
前記一つまたは複数のアドレス指定可能なリソース要素の各々をアドレス指定する
ためのコードを備える、請求項1069記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1072]

区分化するコードが、
より高い階層グループレベルがより多量のリソース要素を含むように、アドレス指定された一つまたは複数のリソース要素を一つまたは複数のリソースグルーピングにグループ分けする、および
前記一つまたは複数のリソースグルーピングの各々をアドレス指定する
ためのコードをさらに備える、請求項1071記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1073]

グループ分けされた一つまたは複数のアドレス指定されたリソース要素が、それぞれのリソースグルーピングのリソース空間を完全に占有する、請求項1072記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1074]

グループ分けするコードが、
複数のリソースグルーピングが存在する場合に、該複数のリソースグルーピングを一つまたは複数のより大きいリソースグルーピングにグループ分けする
ためのコードを備える、請求項1072記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1075]

リソースグルーピングのうちの少なくとも二つが異なるサイズである、請求項1069記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1076]

各階層グループレベルがM-aryツリー構造を使用して決定され、ここでMが2より大きい整数である、請求項1069記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1077]

一つまたは複数のアドレス指定可能なリソース要素の各々が2タプルアドレスを割り当

てられる、請求項1071記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1078]

2タプルアドレスが、グループ分けされたフラグおよび割り付け可能なユニット数を含む、請求項1077記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1079]

一つまたは複数のリソースグルーピングの各々が3タプルアドレスを割り当てられる、請求項1072記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1080]

3タプルアドレスが、グループ分けされたフラグ、グルーピングレベル、および割り付け可能なユニット数を含む、請求項1079記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1081]

それぞれのリソースグルーピングの中のグループ分けされたアドレス指定可能なリソース要素のうちの少なくとも二つが素である、請求項1072記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1082]

それぞれのリソースグルーピングが複合アドレスを割り当てられる、請求項1081記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1083]

複合アドレスの中の各個別のアドレスが、該個別のアドレスが最後であるかどうかを示す1ビットフラグを含む、請求項1082記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1084]

複合アドレスが、該複合アドレスの中の個別のアドレスの個数を示すフィールドを含む、請求項1082記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1085]

複合アドレスが、各ビットが各グルーピングレベルからのリソースグルーピングがそれぞれ複合アドレスに包含されるかどうかを示す、各グルーピングレベルのためのビットを含むビットマップを含む、請求項1082記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1086]

グループ分けされた複数のリソースグルーピングのうちの少なくとも二つが素である、請求項1074記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1087]

グループ分けされた複数のリソースグルーピングが複合アドレスを割り当てられる、請求項1086記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1088]

複合アドレスの中の各個別のアドレスが、該個別のアドレスが最後であるかどうかを示す1ビットフラグを含む、請求項1087記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1089]

複合アドレスが、該複合アドレスの中の個別のアドレスの個数を示すフィールドを含む、請求項1087記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。

[請求項1090]

複合アドレスが、各ビットが各グルーピングレベルからのリソースグルーピングがそれぞれ複合アドレスに包含されるかどうかを示す、各グルーピングレベルのためのビットを含むビットマップを含む、請求項1087記載のコンピュータ読み取り可能な媒体。